

会 議 録

会議の名称	第4回斑鳩町総合計画審議会
開催日時	令和8年1月28日(水)
	午前10時00分～10時33分
開催場所	斑鳩町役場3階 第1会議室
議長等の氏名	会長 森下 暁
出席者(委員)の氏名	大方 美香、中西 達也、平林 威久子、森下 暁、 吉村 文男、福島 章芳、上田 尚史、湯川 美和
欠席者(委員)の氏名	井上 雅仁、三木 美香
事務局職員職氏名	町長 中西 和夫 総務部長 西巻 昭男 政策財政課長 中尾 歩美 政策財政課課長補佐 関元 佑治 政策財政課課長補佐 岡山 真由美 政策財政課主査 中林 優介 委託事業者：(株)地域計画建築研究所 田口 智弘
議題	(1) パブリックコメントの結果について (2) 第5次斑鳩町総合計画後期基本計画(案)について
会議結果	発言内容のとおり
会議経過	1. 開会 会長挨拶 2. 議事 事務局から会議資料確認 会議録の署名委員として、大方委員と上田委員を指名 (1) 第5次斑鳩町総合計画後期基本計画(案)について 事務局から資料に基づき説明 3. 答申 4. その他 事務局から今後のスケジュールについて説明 5. 閉会
会議資料	資料1 第3回総合計画審議会後の修正について 資料2 重点施策 第3期斑鳩町まち・ひと・しごと創生総合戦略

発言者	発言
森下会長	<p>2. 議事</p> <p>(1) 第5次斑鳩町総合計画後期基本計画(案)について事務局の説明につきまして、ご意見、ご質問はございませんでしょうか。「基本施策13. 障害福祉の充実」の課題について、湯川委員、よろしいですか。</p>
湯川委員	<p>ありません。ありがとうございます。</p>
森下会長	<p>他にご質問等はございませんか。それでは、ご質問がないようですので、後期基本計画につきましては、これをもちまして審議を終了いたします。</p> <p>ここで一旦休憩を取らせていただき、その後、中西町長へ答申を行いたいと思います。よろしく願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">(休憩)</p>
森下会長	<p>3. 答申</p> <p>(答申書朗読)</p>
中西町長	<p>皆様には、昨年4月の第1回審議会から今回で4回目となりますが、長い間、本当に多くの貴重なご意見をいただきありがとうございます。皆様それぞれのお立場からいただいた意見を、この答申をもとに、しっかりと今後に活かして進めてまいります。</p> <p>今回は、第5次総合計画の後期計画の策定であり、これから5年間取り組んでいくこととなります。先ほど会長からもありましたように、『「和」で紡ぎ未来へ歩む私たち斑鳩』という将来像のもと、職員と一丸となって取り組んでいきたいと考えています。</p> <p>今後も、できるだけ住民の皆様へ寄り添ったまちづくりに取り組んでまいりたいと考えておりますので、森下会長をはじめ、委員の皆様方にはご理解とご協力を賜りますようお願いを申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。どうも</p>

ありがとうございました。

森下会長

ありがとうございました。今、中西町長から力強い決意を頂戴いたしました。大変ありがたく拝聴いたしました。

ただいま、第5次斑鳩町総合計画後期基本計画の策定に関する事項につきまして、町長に答申を行いました。これを持ちまして、この審議会の役割を終了いたします。昨年4月から本日まで、計4回に渡り、お忙しいところ、委員の皆様には様々な角度からご意見、ご提言をいただき、誠にありがとうございます。厚く御礼を申し上げます。

最後に、委員の皆様から感想などを頂戴できればと存じます。よろしく願いいたします。

大方委員

会長、皆様、ありがとうございました。町長から力強いお話をいただき、斑鳩町に長く住んできた者として、大変心強く感じました。会議前に上田委員と話していたのですが、公園の様子をご覧になって「子育てしやすそうだから斑鳩町に引っ越したい」という声があったと伺い、本当にうれしく思いました。私自身も、かつてここで子育てをどうしようかと悩んだことを懐かしく思い出しました。道路整備や起業の状況を見ても、斑鳩町は少しずつ進化し、住みやすい町になってきていると実感しております。

歴史のある町だからこそ改革することは難しいところもあると思いますが、古き良きものを大切にしながら時代に合った形で進めていけば、これからは「今だからこそ斑鳩町に住みたい」と思う方も増えていくのではないかと思います。ぜひ、この計画を実現していただきますよう、よろしくお願い申し上げます。事務局の皆様にはご尽力感謝申し上げます。

中西委員

第3回会議録を拝読し、楽しそうなやり取りがあったことが伝わりました。欠席したことを本当に残念に思っています。参加していれば、議論を直接聞きながら、勉強させていただけたのではないかと感じています。

第1回目の審議会で話題となった住民意識調査の満足度について、住民の満足度と事業者の満足度に乖離があるという

指摘がありました。次期計画策定にむけては、アンケートの取り方をぜひ工夫していただきたいと思います。

もう一点、会議録を拝読して感じたのですが、都市計画に関する部分は、専門的に検討する体制のもとでしっかり議論していくことが大事だという意見がありました。都市計画審議会ですべての議論が行われていることは承知していますが、必要な専門性を備えた委員を加えて議論を進めていただければ、このような意見も解消できるように思いました。

これまで出席した際には率直な意見を申し上げ、会長や委員の皆様、事務局の皆様にもご負担をおかけしたかと思いません。それでも大変良い経験をさせていただきました。計画は策定して終わりではありませんので、これをどう実現していくのか、皆さんの取組みを楽しみにしております。どうもありがとうございました。

平林委員

私は、斑鳩町が子育てしやすい町だと自分なりに調べて、約 40 年前にこちらに住むことを決めました。当時、大阪市内で働いておりましたが、大阪市ではまだ保育施策が十分とは言えない状況で、保育所に預けるのも大変でした。一方、斑鳩町では保育所の受け入れ体制が整っており、学童保育もすでに整備されていて、奈良県内でも先進的だったと認識しております。小学校・中学校の給食も完備されていました。

まちづくりや都市計画を専門に仕事をしてまいりましたが、最近仕事関係の知り合いを斑鳩町にお招きし、町の整備の様子に加え、飲食業などで起業されている方々の動きも含めて案内することが増えました。そうした中で、改めて斑鳩は良い町だなと実感し、伝えております。価値観は多様化してきていますが、子育て環境の充実が斑鳩町の大きな強みですので、これからも良いところを大切にしながら、さらに伸ばしていただければと思います。ありがとうございました。

福島委員

お疲れ様でした。5 年前と今回、就任させていただき、大変勉強になり、貴重な経験となりました。ありがとうございました。私には責任の重さを感じることもありましたが、ご

依頼いただいた以上、思い切って就任させていただきます。

私も子どもたちも、これから先も長く斑鳩町で暮らしていくこととなりますので、自分自身も目標を持って頑張りたいと思いますし、町としても、この後期基本計画がしっかり前に進み、5年後の第6次総合計画の策定時には、さらに良くしていこうという前向きな議論ができる町になっていければいいなと思っています。今後ともよろしく願いいたします。

吉村委員

皆様、本当にありがとうございました。今回、初めてこの審議会の委員に就任させていただき、日頃は障害福祉の分野で仕事をしている立場から関わらせていただきました。初めてということもあり、至らない点も多く、十分に意見をお伝えできなかった部分もあったかと思えます。

私は斑鳩町で20年以上仕事を続けており、町に住む当事者の方やご家族とお話しする中で、斑鳩町は窓口対応や制度面においても、話を丁寧に聞いてもらえる、安心して相談できる町だという声をよく耳にしております。

これまでも障害者福祉計画などに関わらせていただきましたが、今後は総合計画とも連動しながら、斑鳩町の福祉施策がさらに向上するよう、微力ではありますが引き続き協力させていただきたいと思っております。これからもどうぞよろしく願いいたします。ありがとうございました。

上田委員

皆様、ありがとうございました。今回、初めて総合計画審議会の委員に就任させていただきました。中西委員もおっしゃったとおり、計画は作成して終わりではなく、これからどう進めていくかが最も大事だと思っているので、今日は一区切りというより、ここからが新たなスタートの日だと感じております。

5年という期間は長いと思っていて、振り返ると5年前はコロナ禍でした。当時、誰も予想できなかったと思いますし、先の5年を完璧に見通すことは本当に難しいと感じます。そうした中で、皆様と一緒に議論しながら計画を作れたこと

は、とても意味のあることだったと感じております。

5年後には、想定とのズレは必ず生じると思いますが、適宜、必要に応じて修正しながら進めていくことで、より良い斑鳩町になっていくのではないかと思います。

普段、教育・保育の分野に関わっていますが、5年間で教育環境は大きく変化します。1人1台端末についても、世界的には見直していく動きがあります。教育先進国とされる北欧では、子どもの問題行動やうつ増加を背景にやめていると聞きました。韓国でも初等教育から外す施策に転じているようです。日本が今後どうなるかはわかりませんが、こうした国際的な変化を踏まえつつ、計画を点検しながら進めていただければありがたいと思います。どうもありがとうございました。

湯川委員

本日はありがとうございました。今回、公募委員として5年前に引き続き就任させていただき、障害福祉に関わる福祉の専門家としての立場と、一町民としての両方の視点で考える機会をいただきました。住民として主体的に関わることの大切さを改めて感じる場でもあり、私自身の視野が少し広がったように思います。

委員の皆様のご意見を伺いながら、斑鳩らしい子育ての話などに共感することも多くありました。私自身、斑鳩町に引っ越してきて感じたのは、コンパクトな良さがあって保育園から小学校にかけて人とのつながりが見えやすく、何かあれば「この人に聞いてみよう」と思える、顔の見える関係がある町だということです。

この計画はここからがスタートだと思いますので、斑鳩町の良さを生かしながら実行につなげていけるよう、今後も皆様と一緒に考えていければと思います。ありがとうございました。

森下会長

ありがとうございました。委員の皆様から、進化する斑鳩町をめざして良いところをさらに伸ばしてほしいという応援のお言葉や、安心感の向上に協力していきたいという心強いご意見を数多く頂戴いたしました。また、計画はここから

がスタートということで、国際的な変化も踏まえながら想定とのズレを確認しつつ、人と人とのつながりを大切に進めてほしいという励ましもいただきました。さらに、住民満足度調査のあり方や、都市計画に関する専門的な検討体制についてもご意見を頂戴し、いずれも町が前に進むための、力強いご意見をいただけたと感じております。

これまで計4回の委員会でのご発言と、本日のご意見を踏まえ、今後の取組みの参考にしていただければと思います。委員の皆様、誠にありがとうございました。

それでは、これもちまして審議会を終了いたします。

以上